国民健康保険税・一部負担金の減免制度について

災害などにより生活が著しく困難になったと認められた場合、納期限までの申請で国民健康保険税の減免を受けられる事があります。

また、医療機関窓口で支払う一部負担金についても、災害その他特別な理由がある被保険者で支払うことが困難であると認められた場合、減免を受けられる事があります。

「限度額適用認定証」、「限度額適用・標準負担額減額認定証」について

医療機関の窓口で提示することで1ヶ月の医療費の窓口負担が一定額(自己負担限度額※)となる「限度額適用認定証」、「限度額適用・標準負担額減額認定証」を申請により発行できます。入院、手術、高額な薬の服用などで医療費の負担が大きくなる場合は、あらかじめご用意いただくと医療機関窓口での負担を抑えられます。

申請の際には保険証、印鑑、マイナンバーがわかるもの、手続きに来た人の身分証明書(運転免許証など)をご持参し手続きしてください。

この認定証は7月末が有効期限となっております。すでに交付済みの方で8月以降も引き続き認定証が必要な場合は、改めて申請してください。

※ 70歳未満の人と70歳～74歳の人、世帯主と国保加入者全体での所得区分、外来と入院の違いなどで自己負担限度額は変わります。また70歳以上の人は保険証だけで限度額が計算される場合もありますので、不明な点はお問い合わせください。

また、入院時の食事代、部屋代の差額、文書料などは自己負担限度額の対象外です。

《問い合わせ》

内子町役場 住民課	国民健康保険係	☎0893-44-6152
内子町役場 内子分庁	内子総合窓口センター	☎0893-44-2112
内子町役場 小田支所		☎0892-52-3111